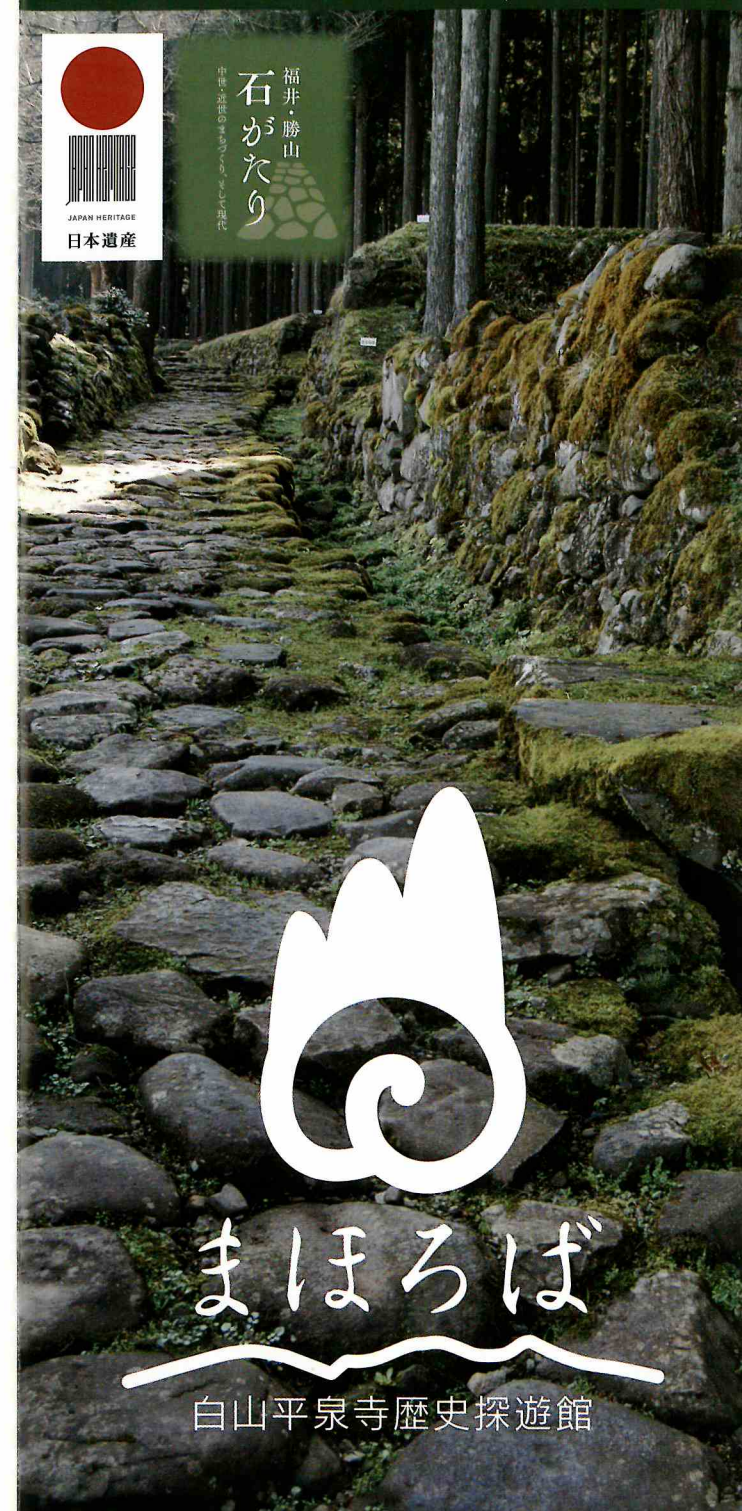
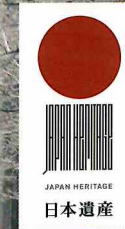


国史跡白山平泉寺旧境内の総合案内施設



まほろば

白山平泉寺歴史探遊館

■ アクセス

○電車でのアクセス

- ・ JR福井駅から えちぜん鉄道で50分、勝山駅下車
平泉寺線バスで「平泉寺神社前」下車

○車でのアクセス

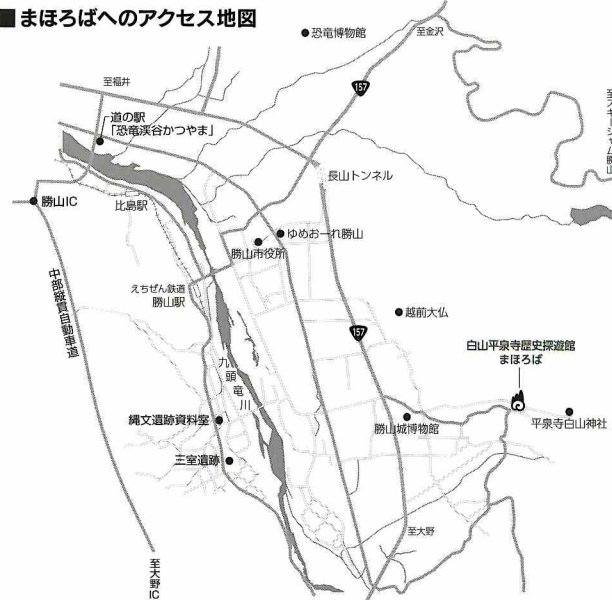
- ・ 北陸自動車道・中部縦貫自動車道 勝山ICから約15分
- ・ 東海北陸自動車道 白鳥ICから油坂峠道路を通り、
国道158号→157号経由で約90分
- ※勝山市営駐車場あり

■開館時間 午前9時から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）

■入館料 無料

■休館日 年末年始（12月29日～1月3日）

■まほろばへのアクセス地図



白山平泉寺歴史探遊館 まほろば

〒911-0822 福井県勝山市平泉寺町平泉寺66-2-12

TEL. 0779-87-6001 FAX. 0779-87-6002

E-mail: mahoroba@city.katsuyama.lg.jp



nihonisan-ishigatari.jp

石がたり



「平泉寺白山神社の拝殿」
杉木立の中、
青苔が全面を覆っています。

国史跡 白山平泉寺旧境内について Hakusan Heisenji Shrine National Historic Site

■平泉寺は養老元年（七二七）、
越前の僧泰澄によって開かれたとされます。

■平安時代後半には天台宗比叡山延暦寺の末寺となりました。
戦国時代には四十八社、三十六堂と、六千の坊院が建ち並び、
寺領は九万石・九万貫、僧兵は八千を数えたと伝えられます。

■天正二年（一五七四）に一向一揆の攻撃を受けて全山が焼失
しました。後に再興されましたが、
境内はもとの1割ほどにすぎませんでした。

■明治始めには神仏分離令に基づき寺号を廃して
白山神社と改めました。

■平成元年（一九八九）から始まった発掘調査では、白山神社
境内から数メートル離れた山林や田畑の下から、
などらかな斜面を階段状に造成した坊院跡（僧侶の住居跡）や、
縦横に張り巡らされた石畳道が発見され、
中世「宗教都市」としての姿が明らかになってきました。



「復元された坊院の門・土塀」
当時の屋敷は
土塀によって囲まれ、
出入口には門が
設置されていたようです。

白山平泉寺歴史探遊館 まほろばについて

まほろばは、国史跡 白山平泉寺旧境内の総合案内施設です。国史跡 白山平泉寺旧境内は、霊峰白山(2,702m)の越前側の登拝口に開かれた山岳寺院跡で、一般的には「平泉寺」の名称で知られています。この平泉寺の歴史や自然、発掘調査の状況を分かりやすく伝える施設として、平成24年10月に開館しました。

まほろばとは「すばらしい所」「すみやすい所」という意味をもちます。平泉寺には、およそ1,300年の長きにわたる人びとの祈りと生活の営みがあります。このすばらしき場所「まほろば」の地を、どうぞごゆっくりとお楽しみください。



▲イントロダクション

御手洗池を背景にした画面にて白山周辺の美しい映像を流し出します。

▲ガイダンス

タッチパネルを応用した投射映像機器で、白山や平泉寺の映像や写真・解説を映し出します。

▲白山信仰コーナー

白山三山や泰澄・越前禅定道について解説しています。



▼平泉寺の歴史コーナー

発掘調査で出土した遺物の中からよりすぐりのものを展示しています。



▼映像ホール

200型のスクリーンで5つの番組(合計51分)をハイビジョンの映像にて鑑賞できます。

▼体験学習コーナー

体験学習を定期的の実施する場所で、休憩もできます。

▼特集展示・発掘最前線

最近の調査によって新たに判明したことの紹介や、ミニ展示も開催します。

